

平成29年度

事業報告

及び

附属明細書



社会福祉法人

大津市社会福祉事業団

平成29年度事業報告及び附属明細書 目次

○事業報告書	1頁
・事業報告書【総括】	1頁
・評議員、役員名簿等	3頁
・組織図	7頁
・本部	8頁
・老人福祉センター	15頁
・デイサービスセンター	17頁
・ホームヘルプサービス	18頁
・障害者相談支援事業	21頁
・特別養護老人ホーム榛原の里	22頁
・老人介護支援センター榛原の里	25頁
・ふれあいプラザ	26頁
・介護員養成研修事業	27頁
・木戸コミュニティセンター	28頁
○事業報告の附属明細書	29頁
・社会福祉充実残額算定シート	30頁

平成29年度事業報告書

【総括】

大津市社会福祉事業団は平成5年2月に設立され、本年2月で25周年を迎えた。

この間、ホームヘルプサービスを中心とする在宅・居宅部門、デイサービスを中心とする通所部門、榛原の里の特養・短期部門を3大事業部門として経営資源を集中し、安心・安全な福祉・介護サービスの安定した提供に努めてきた。

しかしながら、平成24年度の介護報酬改定率は実質▲1.6%であったため、2年間で累計4,670万円の赤字を計上した。そこで平成26年度から経営コンサルタントを導入し、サービスの質の向上、稼働率の向上と経費節減による経営安定化や職員育成を目的に中期経営計画を策定した。計画期間は介護報酬改定時期に合わせて3年間とし、平成29年度は計画の最終年度であった。

中期計画の推進に当たっては、在宅・居宅、通所、特養・短期、本部の4部門からリーダー層を集めて進捗会議を組織し、計画の具体化を進めてきた。

サービスの質の向上については、各事業部門の独自企画によるスキル研修会の開催や、他法人施設の先進事例の視察を行った他、内部のリーダー研修においては、経営改革を成功させたある法人から改革の中心となった課長・係長を招き、理念の実践と経営改善を目指した改革の歩みについて講義いただき、受講者から好評を得た。

経営安定化については、これまで高稼働率を維持し、収支改善の柱となっていたデイサービスセンターやショートステイで大幅な稼働率の低下が起こった結果、29年度の収支差額は1,272万円の4年ぶりの赤字となり、中期計画の数値目標を達成できなかった。

この反省に立ち、第2期中期計画（平成30～32年度）の策定作業においては、高稼働率への過度な依存から脱却し、加算の取得等による利用者単価のアップや人員体制の見直しによる体質改善を優先事項として計画した。

職員育成については、すべての常勤職員を対象にした階層別研修の開催を継続するとともに、新たに国家資格等取得の奨励制度の創設準備を行い、平成30年4月1日より導入した。

平成29年度からは人事・給与制度改革の検討に着手した。改革は平成30年4月1日から退職金支給率の見直し等を行ったほか、平成31年4月1日導入を目指して、年功序列的な運用となっている等級制度の見直しや、経験年数による給与の格差を縮めることによる初任給のアップ、総額人件費の抑制等を検討、準備している。

一方、公共施設の管理運営を大津市から受託している指定管理については、大津市とデイサービスのあり方協議を月1回行ってきた。その結果、老人福祉センター5箇所と木戸デイサービスセンターは、非公募による指定管理者として事業団が当該施設の運営を平成30年度から向こう5年間任されることになった。唐崎、晴嵐、三大寺の3デイサービスセンターについては、指定管理から外れ、事業団が市から運営権を譲り受け、施設を無償で借りて運営をすることとなった。

なお前述の稼働率の低下は、デイサービス拠点区分と榛原の里拠点区分での大幅な預金残高不足を招いている。運転資金の枯渇を補填するため、昨年度に引き続き平成29年度においても、ホームヘルプサービス事業拠点区分から運転資金の貸付を行った。特に榛原の里については、収支バランスが大幅に崩れ、379万円については拠点区分間長期貸付金・借入金として計上した。この結果、資金収支計算書上は、貸付元のヘルプが379万円の収支悪化、借入側の榛原の里が379万円の収支改善をしたように見えていることに注意を要する。

第2期中期経営計画においては、各事業部門に収支改善に特化した経営改革検討チームの設置を定め、一部は先行して平成30年3月から検討会を開始した。早急に加算の取得と急落した稼働率の回復を実現し、組織体制を改め収支構造の黒字化を果たす決意である。

【評議員・役員名簿等】

1 評 議 員

(平成30年3月31日現在)

氏 名	所 属 団 体 ・ 役 職 等	就 任 年 月 日
片 山 義 和	社会福祉法人滋賀同仁会特別養護老人ホーム千寿の郷所長	平成 29 年 4 月 1 日
川 端 豊	社会福祉法人大津市社会福祉協議会事務局長	平成 29 年 4 月 1 日
木 村 隆	大津市医師会会長	平成 29 年 4 月 1 日
津 田 洋 子	大津市民生委員児童委員協議会連合会副会長	平成 29 年 4 月 1 日
野 口 真 一	公認会計士・税理士	平成 29 年 4 月 1 日
藤 村 修	大津市老人クラブ連合会会長	平成 29 年 4 月 1 日
上 野 隆 平	大津市総務部長	平成 29 年 4 月 1 日

(定員 7 名)

2 役 員

(平成30年3月31日現在)

(1) 理 事

役 職 名	氏 名	職 名	就 任 年 月 日
理 事 長	矢 野 光 彦	大津市社会福祉事業団専任理事	平成 29 年 6 月 27 日
副 理 事 長	菅 原 弘 一	大津市健康保険部長	平成 29 年 6 月 27 日
	井 上 明	榛原の里利用者家族会代表	平成 29 年 6 月 27 日
	吉 村 薫	大津市健康推進連絡協議会副会長	平成 29 年 6 月 27 日
	江 隅 定 雄	特別養護老人ホーム榛原の里所長	平成 29 年 6 月 27 日
	山 本 しげ子	滋賀県ホームヘルパー協議会会長	平成 29 年 6 月 27 日

(定員 6 名)

(2) 監 事

監 事	高 野 純	特定非営利活動法人あさがお理事	平成 29 年 6 月 27 日
	松 田 哲 男	大津市会計管理者	平成 29 年 6 月 27 日

(定員 2 名)

3 評議員会

開催回等	開催・付議年月日	議案番号	付議事項	議事結果
第1回	平成29年6月27日	議案第1号	平成28年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団の事業報告及び決算について	承認
		議案第2号	理事の選任について	同意
		議案第3号	監事の選任について	同意
		議案第4号	役員の報酬について	同意
		議案第5号	理事及び監事並びに評議員に対する報酬等の支給基準について	同意
第2回	平成29年11月24日	議案第6号	平成29年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団補正予算（第1次）について	承認
		報告事項	(1) 平成29年度社会福祉法人等指導監査結果について (2) 老人福祉センター、デイサービスセンターの今後の方向性について (3) 人事・給与制度改革について	
第3回	平成30年3月27日	議案第7号	平成29年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団補正予算（第2次）について	承認
		議案第8号	平成30年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団事業計画及び予算について	承認
		議案第9号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団給与規程の一部を改正する規程の制定について	同意
		議案第10号	理事の選任について	同意
		議案第11号	監事の選任について	同意
		報告事項	第2期中期経営計画について	

4 理事会

開催回等	開催・付議年月日	議案番号	付議事項	議事結果
第1回	平成29年4月1日	議案第1号	理事長及び常務理事の選任について	選任
第2回	平成29年6月7日	議案第2号	平成28年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団の事業報告及び決算の承認について	承認
		議案第3号	定時評議員会の招集について	同意
第3回	平成29年6月27日	議案第4号	理事長及び常務理事の選任について	選任

第4回	平成29年11月14日	議案第5号	平成29年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団補正予算（第1次）について	同意
		議案第6号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団就業規則の一部改正について	同意
		議案第7号	第2回評議員会の招集について	同意
		報告事項	(1) 理事長の職務執行状況について (2) 平成29年度社会福祉法人等指導監査結果について (3) 老人福祉センター、デイサービスセンターの今後の方向性について (4) 人事・給与制度改革について	
第5回	平成30年3月20日	議案第8号	平成29年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団補正予算（第2次）について	同意
		議案第9号	平成30年度社会福祉法人大津市社会福祉事業団事業計画及び予算について	同意
		議案第10号	社会福祉法人大津市社会福祉事業団給与規程の一部を改正する規程の制定について	同意
		議案第11号	施設長の任免について	同意
		議案第12号	第3回評議員会の招集について	同意
		報告事項	(1) 理事長の職務執行状況について (2) 第2期中期経営計画について	

5 監事監査

監査種別	執行期日	主な監査項目
決算監査	平成29年6月1日	平成28年度事業実施状況 平成28年度収支決算状況
半期監査	平成29年10月30日	平成29年度上半期事業実施状況 平成29年度上半期収支状況

6 加入団体（抜粋）

(1) 独立行政法人 福祉医療機構		(2) 社会福祉法人全国社会福祉事業団協議会	
加入年月日	平成5年4月1日	入会年月日	平成5年4月1日
共済契約者番号	250154	会員番号	432
社会福祉施設職員等退職手当共済制度に加入のため		年金共済加入と情報交換等のため	

7 事業団施設の種別・名称及び所在地

(平成30年3月31日現在)

種 別	名 称	所 在 地	
主たる事務所	本部事務局	大津市浜大津四丁目1番1号	☎ (527) 9552
老人福祉センター	大津市立木戸老人福祉センター	大津市木戸58番地	☎ (592) 1133
	大津市立北老人福祉センター	大津市今堅田二丁目4番1号	☎ (573) 7123
	大津市立中老人福祉センター	大津市打出浜1番5号	☎ (526) 2752
	大津市立南老人福祉センター	大津市南郷一丁目14番30号	☎ (537) 7417
	大津市立東老人福祉センター	大津市玉野浦6番33号	☎ (545) 5970
老人デイサービスセンター	大津市立木戸デイサービスセンター	大津市木戸709番地	☎ (592) 8022
	大津市立唐崎デイサービスセンター	大津市唐崎三丁目17番35号	☎ (578) 6488
	大津市立晴嵐デイサービスセンター	大津市北大路一丁目9番2号	☎ (537) 3909
	大津市立三大寺デイサービスセンター	大津市三大寺8番D3-101号	☎ (545) 3991
ヘルパーステーション	木戸障害者相談支援・居宅介護支援事業所	大津市木戸709番地	☎ (592) 8022
	堅田すこやかヘルパーステーション	大津市本堅田三丁目17番14号	☎ (573) 7814
	比叡すこやかヘルパーステーション	大津市坂本六丁目1番11号	☎ (578) 8330
	中すこやかヘルパーステーション	大津市浜大津四丁目1番1号	☎ (527) 1295
	膳所すこやかヘルパーステーション	大津市膳所二丁目5番5号	☎ (522) 1304
	南すこやかヘルパーステーション	大津市南郷一丁目14番30号	☎ (534) 0319
	瀬田すこやかヘルパーステーション	大津市大江三丁目2番1号	☎ (545) 0301
特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム榛原の里	大津市真野普門三丁目1120番地	☎ (573) 9901
その他施設	大津市ふれあいプラザ	大津市浜大津四丁目1番1号	☎ (527) 8351
	木戸コミュニティセンター	大津市木戸709番地	☎ (592) 8022

*特別養護老人ホーム榛原の里については、平成23年4月1日 大津市から建物の無償譲渡を受け、事業団所有として、所有権移転登記を完了した。

なお、土地は大津市（一部民間所有者）からの有償による借地である。

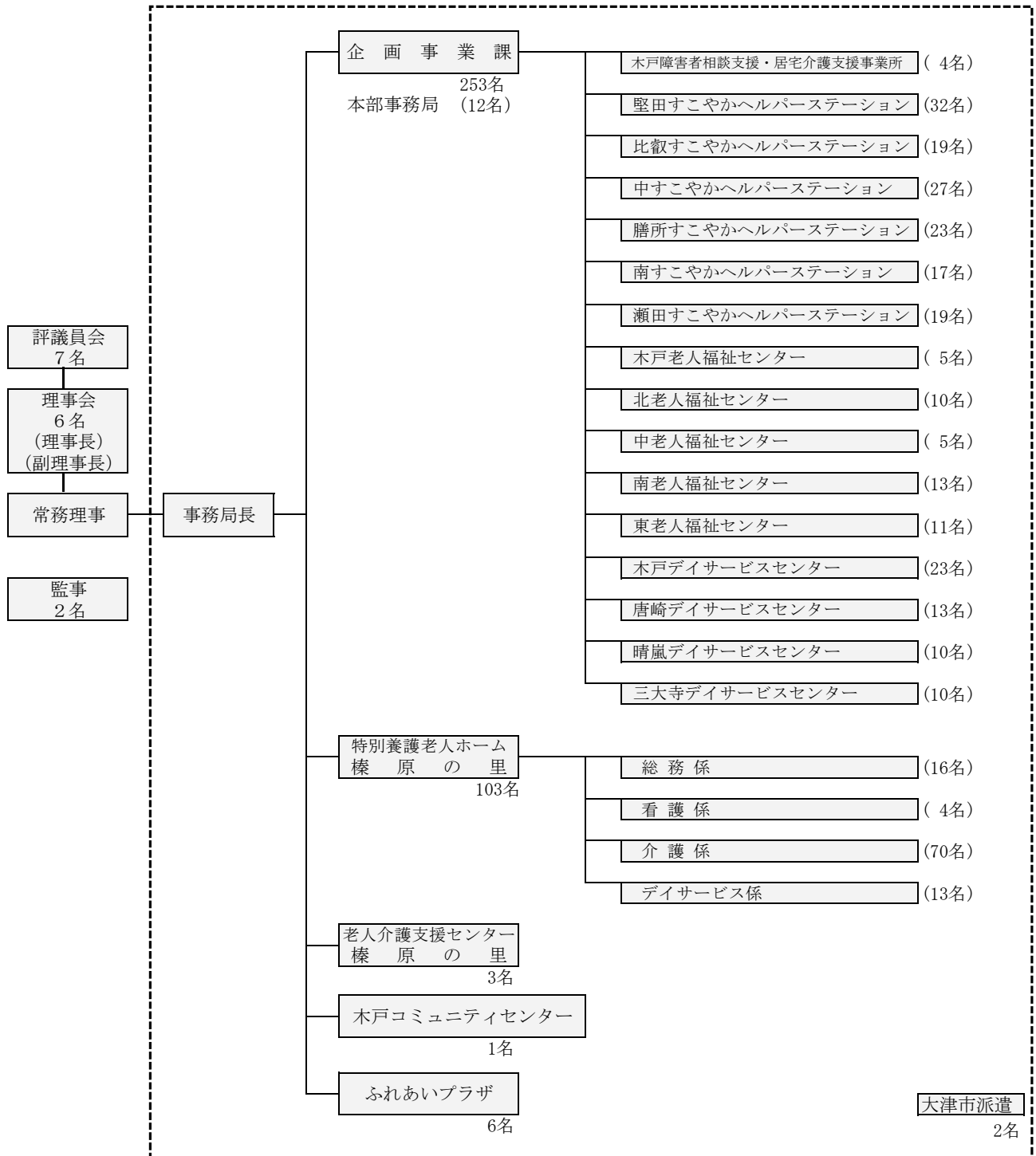
建物の種類・構造・床面積等

・鉄筋コンクリート・鉄骨造3階建 6,175.43㎡ ・倉庫、車庫 鉄骨造平屋建 102.00㎡

社会福祉法人大津市社会福祉事業団組織図

平成30年3月31日現在

理事長 矢野光彦
平成5年2月1日設立



職員内訳

正規職員	97名
嘱託職員	66名
契約職員	110名
パートヘルパー	96名
合計	369名

(企画事業課6名、ヘルパーステーション34名、榛原の里54名、デイサービスセンター1名、大津市派遣2)

*理事長、年休対応看護師除く

【本 部】

事業団本部事務局では、理事会、評議員会、監事監査などの法人運営の組織的業務に加えて、老人福祉センター、デイサービスセンター、ヘルパーステーション、特養などとの事業調整、経営計画の進捗管理、次期経営計画の策定、人事給与制度改革検討委員会、階層別研修の実施、職員の安全衛生、職員の採用と配置、又、適正な契約事務のための契約審査委員会などの業務を行ってきた。

1. 経営計画の進捗管理及び次期経営計画（2018年～2020年）の策定

中期計画進捗会議及び第2期中期計画策定会議の開催状況

会議名称	開催日	主な議事
第1回事務局会議	平成29年4月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・上越市社協視察研修報告 ・職員の雇用条件の見直し検討 ・財務指標分析（28年度2次補正、29当初） ・29年度単年度計画
第2回事務局会議	平成29年5月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・全体会の議題 ・29年度単年度計画の前提条件 ・職員の雇用条件変更
中期計画進捗会議 第1回全体会・ 事業部門別会議	平成29年5月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・28年度決算と次期中期計画の前提条件 ・28年度の実施状況・成果 ・29年度中期計画進捗管理体制 ・29年度単年度計画（法人全体プロジェクト） ・事業部門別会議
中期計画進捗会議 第2回全体会・ 事業部門別会議	平成29年6月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業部門別会議 ・全体会 各事業部門からの29年度単年度計画の報告 ・研修会 「中期計画を達成するために必要なこと」
第3回事務局会議	平成29年8月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期中期計画の策定に向けて 策定会議のメンバー 策定会議の主な論点 ・第1期中期計画進捗状況 ・階層別研修の計画
第4回事務局会議	平成29年9月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期中期計画の策定に向けて 策定会議の確定メンバー

		<p>年間スケジュール</p> <p>策定会議の資料と当日の進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1期中期計画進捗状況 ・階層別研修の準備状況
第2期中期計画 策定会議（第1回）	平成29年9月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業団の経営状況 ・第2期中期計画策定会議スケジュール ・第2期中期計画のコンセプト ・研修会 <p>「第2期中期計画をつくるために必要なこと」</p>
第2期中期計画 策定会議（第2回）	平成29年11月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業部門別会議 <p>事業部門別計画案の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体会 <p>各部門より第2期計画について報告、質疑 全体のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業部門別会議 <p>事業部門別計画案の修正点 計画案のプロジェクトの年度別実施計画</p>
第5回事務局会議	平成29年11月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期中期計画案個別検討 ・第1次補正予算に基づく経営指標分析報告
第6回事務局会議	平成29年12月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・29年度中期計画進捗状況 ・リーダー研修実施結果報告
第7回事務局会議	平成30年2月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・H30介護報酬改定に伴う影響及び新たな増収策 ・第1期中期計画 着地点予想 ・第2期中期計画 年度別目標 ・第2期中期計画 数値目標の立て方 ・階層別研修実施結果報告
第8回事務局会議	平成30年2月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・H30介護報酬改定 予防相当サービスの改定に伴う影響額報告 ・第2期中期計画への「事業別経営改革プロジェクト」導入 ・第2期中期計画 事業部門別計画案の修正点 ・中期計画策定会議第3回の進め方

第2期中期計画 策定会議（第3回）	平成30年2月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・全体会 介護報酬改定に伴う影響額予想の報告 中期計画案の再検討項目提案 ・事業部門別会議 中期計画の見直し項目検討 中期計画数値目標の項目検討 ・全体会 事業部門別計画案協議結果報告 全体のまとめ
第9回事務局会議	平成30年3月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・29年度中期計画進捗状況 ・第2期中期計画 事業部門別計画案の修正点 ・中期計画策定会議第4回の進め方 ・第2期中期計画策定の今後のスケジュール
第2期中期計画 策定会議（第4回）	平成30年3月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業部門別会議 中期計画最終案の確認、本文調整 ・全体会 事業部門別計画（最終案）報告 全体のまとめ

2. 人事・給与制度改革検討会議（コア会議）

会議名称	開催日	主な検討項目
第1回コア会議	平成29年6月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・人事・給与制度改革を進めるにあたって
第2回コア会議	平成29年7月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・給与制度改革の方向性
社会福祉法人グロー 視察	平成29年7月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・給与・労働条件の改革経過 ・給与・労働条件 ・職員説明会内容
第3回コア会議	平成29年8月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・人事・給与制度改革の全体設計 全事協近畿ブロック会議提出議案から 社会福祉法人グロー視察結果 給与制度改革マインド・マップ 介護職員等の賃金全国比較資料 給与制度改革年次別目標の設定 ・詳細設計に向けた課題・スケジュール

京都府社会福祉事業 団視察	平成 29 年 8 月 29 日	<ul style="list-style-type: none"> ・新賃金制度導入経過 ・具体的な労働条件 ・職員説明会の内容等
第 4 回コア会議	平成 29 年 9 月 4 日	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府社会福祉事業団の制度改革視察結果 ・給与制度・雇用条件改革の全体設計
第 5 回コア会議	平成 29 年 10 月 5 日	<ul style="list-style-type: none"> ・他法人比較 ・過去初任給分析 ・現状モデル賃金 ・個別案件（昇任、昇給基準、各種手当、職員配置）
第 6 回コア会議	平成 29 年 10 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・期末手当、賞与の現状と課題 ・退職金制度の現状と課題 ・就業条件・給料保障の現状と課題 ・資格取得・資格更新費用の助成制度の現状 ・理事会での報告内容
第 7 回コア会議	平成 29 年 11 月 9 日	<ul style="list-style-type: none"> ・人事・給与見直し案の検討
第 8 回コア会議	平成 29 年 12 月 15 日	<ul style="list-style-type: none"> ・人事・給与制度改革職員説明会 説明会原稿 タイムスケジュール、役割分担 準備するもの
第 9 回コア会議	平成 29 年 12 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> ・職員説明会開催準備 ・施設長、ヘルパー所長への説明会
第 10 回コア会議	平成 30 年 1 月 5 日	<ul style="list-style-type: none"> ・職員説明会資料検討
第 1 回職員説明会 第 2 回職員説明会 第 3 回職員説明会 第 4 回職員説明会	平成 30 年 1 月 12 日 平成 30 年 1 月 18 日 平成 30 年 1 月 24 日 平成 30 年 1 月 30 日	<ul style="list-style-type: none"> ・総参加者 86 名 ・開催時間 18 : 30 ~ 19 : 30 ・会場 明日都 2 回、榛原の里 2 回
第 11 回コア会議	平成 30 年 2 月 2 日	<ul style="list-style-type: none"> ・職員説明会のまとめ（質疑応答） ・2 月以降のスケジュール ・等級・役職定義（要件書）の作成
第 12 回コア会議	平成 30 年 3 月 29 日	<ul style="list-style-type: none"> ・役割等級制度の導入 ・プチコア会議の議題とスケジュール ・役職定義検討委員会、キャリアパス委員会

3. 平成29年度階層別研修概要

研修名		全体研修							
主な対象者		介護サービスに関わる全常勤職員							
テーマ		リスクマネジメント研修							
講師		大津市社会福祉事業団 富岡紀之 立石洋子							
開催日時		5.22	5.24	6.20	6.21	7.26	8.23	9.27	10.18
出席者数		26人	24人	28人	27人	7人	7人	8人	8人
在宅・居宅		26人	11人	4人					
老福・デイ				24人	19人	1人		1人	
特養・短期			12人		8人	6人	7人	7人	8人
その他			1人						
合計		135人 (※この他、11月以降も新採職員には随時実施)							
研修名		リーダー研修①		リーダー研修②		準リーダー研修			
主な対象者		デイ介護リーダー 特養班長 ヘルパー所長		デイ介護リーダー 特養班長 ヘルパー所長		デイ副介護リーダー 特養副班長 ヘルパー副所長			
テーマ		理念・ビジョン経営 に向けた取り組み		指導的職員研修 ～組織目標達成を見据 えた行動計画の立案・ 実行能力の向上		OJT指導者養成研修 ～後輩・部下への効果 的指導の進め方			
講師		上越市社会福祉協議会 藤澤典子氏 南 直樹氏		エイデル研究所 鈴木政彦氏		エイデル研究所 鈴木政彦氏			
開催日時		H29.11.15 (水)		H29.11.24 (金)		H29.12.13 (水)			
出席者数		20人		17人		20人			
在宅・居宅		7人		6人		6人			
老福・デイ		8人		6人		7人			
特養・短期		5人		5人		7人			
欠席者数		2人		4人		1人			
評価	内容理解	4.3点		3.9点		4.1点			
	教え方	4.6点		3.8点		4.2点			
	研修時間	3.9点		3.0点		3.5点			

4. 職員の安全衛生推進の取組み

安全衛生委員会

会議名称	開催期日	主な議事						
第1回	平成29年6月23日	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度重点施策及び事業計画 労働災害防止活動の取組み 職場におけるハラスメントの防止対策 平成28年度健康診断及び平成29年度雇入時健康診断の結果 平成28年度病気休暇取得状況 						
第2回	平成29年11月27日	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度定期健康診断結果 <table border="1" data-bbox="869 741 1265 853"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>受診者</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>363人</td> <td>336人</td> <td>92.6%</td> </tr> </tbody> </table> 職場巡視結果（榛原の里 11/25） その他 <ul style="list-style-type: none"> これまでの病気休暇取得状況 これまでの労働災害発生状況 	対象者	受診者	受診率	363人	336人	92.6%
対象者	受診者	受診率						
363人	336人	92.6%						
健康教育	平成30年3月6日	<p>「笑顔あふれる職場環境づくり」 ～QOLをあげてポジティブコミュニケーションを学びましょう～</p> <p>講師 日本心理カウンセラー養成学院 小川菊乃氏</p> <p>参加者 45名</p>						

5. 契約審査委員会

事業団が発注する工事や清掃などの委託業務や物品購入などの契約業務の業者選定の適正化を図るため、契約審査委員会を設置しており、本年度は13回の契約審査委員会を開催した。

主な契約審査委員会での業者選定業務	<ul style="list-style-type: none"> 榛原の里本館1階居室改修工事 老人福祉センター等の清掃業務委託 介護予防講座運営委託 榛原の里非常放送設備更新工事
-------------------	--

6. 職員の入職・退職状況（事業団全体）

※事業団内での職員区分変更は含まない。

(1) 総括表

	正規	嘱託	契約	パート
入職	8名	5名	17名	8名
退職	7名	10名	15名	10名

(2) 平成29年度 職員募集・採用状況

【正規職員】

	選考回数	応募者数	採用者数	採用者内訳
ケアワーカー（榛原）	8	11	6	1名榛原契約職員から登用
ホームヘルパー	5	9	6	1名契約職員から登用

※H29年度採用選考実施状況（H30年度入職者含む）

募集方法等	募集職種
・ハローワーク	ケアワーカー・看護師・ホームヘルパー
・福祉人材センター【福祉のお仕事】	ケアワーカー・看護師・ホームヘルパー
・ナースセンター	看護師
・新聞折込	ケアワーカー・看護師
・介護情報誌輪はっは（下半期）	ケアワーカー・看護師
・求人誌v i v i c a l	ケアワーカー、看護師
・福祉のお仕事説明会（3月参加）	ケアワーカー、看護師、ホームヘルパー

【榛原の里ケアワーカー嘱託】

募集方法等	採用人数
・ハローワーク（常時）	0名
・新聞折込	

※他、事業団開催の介護職員初任者研修修了者1名採用

【ホームヘルパー契約】

募集方法等	採用人数
・ハローワーク	1名採用
・職員からの紹介	

【パートホームヘルパー】

募集方法等	採用人数
・広報おおつ	3名採用
・職員からの紹介	

※他、事業団開催の介護職員初任者研修修了者5名採用

【老人福祉センター】

位 置	大津市立木戸老人福祉センター 大津市木戸58番地 大津市立北老人福祉センター 大津市今堅田二丁目4番1号 大津市立中老人福祉センター 大津市打出浜1番5号 大津市立南老人福祉センター 大津市南郷一丁目14番30号 大津市立東老人福祉センター 大津市玉野浦6番33号
-----	--

事業内容
 ・老人福祉法に基づく老人福祉センター
 ・老人福祉法に基づくデイサービス事業
 （木戸・中老人福祉センターを除く。）

事業報告
 大津市の指定管理を受け管理運営を行っている5か所の老人福祉センターでは、市内在住の60歳以上の高齢者の福祉増進の拠点として、健康等に関する各種相談をはじめ、介護予防のための運動実践として「介護予防講座」を開催する等、利用者が健康で明るく、そして気軽に楽しく過ごせる場の提供を行なっている。平成29年度は、それぞれのセンターの講座・サークル等の利用者が、日頃の成果を発表する高齢者趣味講座発表会（第23回）を開催し、生きがいづくり及びセンター間の交流を深めた。また、平成21年10月より開催している介護予防講座「ずーっと元気体操」は大変好評を得ており、より多くの利用者が積極的に参加できるようメニューの充実を図るとともに、昨年度と同様の開催回数（週2回）で介護予防等の運動実践を行なった。また、1回100円の一般利用者を対象とした入浴サービスも多くの利用者から好評を得ている。サービス向上の一環として、5月に「菖蒲湯」、12月に「柚子風呂」を各2日間実施した。

北、南、東の各老人福祉センターのデイサービス事業では、介護保険法に基づき要介護及び要支援等の認定を受けられた高齢者に対し入浴や食事、日常動作機能回復訓練、レクリエーション等により自立した生活が営めるよう支援等を行うとともに、利用者一人ひとりに対してより一層きめ細かいサービスを提供するなど利用者確保に努めた。

今後は、デイサービス事業の取り組み内容等の情報を地域に発信するとともに、地域の方々との情報共有の場である運営推進会議を開催することで、地域のニーズ等の情報収集を行ない、サービスに反映させていく。更には、機能向上に対する意欲を高めるため、理学療法士の巡回により機能訓練（リハビリ）の充実を図るとともに、生きがい事業で実施している軽運動の内容を有効活用することで在宅でも取り組める体操について提案する。

1. デイサービス利用状況

項目 \ 施設名	北老人福祉センター	南老人福祉センター	東老人福祉センター	
実施日数	255日	255日	255日	
年間利用延人数	2,846人	3,720人	3,597人	
年間平均 利用者数	28年度	10.8人/日	15.2人/日	12.0人/日
	29年度	11.2人/日	14.6人/日	14.1人/日
入浴介助	2,503人	2,740人	3,266人	
給食サービス	2,810人	3,711人	3,413人	

2. 老人福祉センター利用状況

(生きがい事業)

項目\施設名		木戸老人福祉センター		北老人福祉センター		中老人福祉センター	
開館日		295 日		295 日		295 日	
年間 利用 人員	28年度	21,981 人 (1日当り 75 人)		18,415 人 (1日当り 63 人)		40,797 人 (1日当り 139 人)	
	29年度	25,786 人 (1日当り 87 人)		19,206 人 (1日当り 65 人)		46,849 人 (1日当り 159 人)	
入浴者数		8,782 人 (1日当り 35 人)		10,861 人 (1日当り 44 人)		9,194 人 (1日当り 37 人)	
各種相談事業 年間利用人員		医療相談(週1回) 4 人 健康・生活相談 47 人		医療相談(週1回) 3 人 健康・生活相談 38 人		医療相談(週1回) 13 人 健康・生活相談 494 人	
各種教養講座 年間利用人員		朗仁講座(4講座) 209 人 フォークダンス 491 人 源氏茶論 77 人 キルトサークル 294 人 自彊術 337 人 絵手紙 843 人 太極拳 553 人		シニア教養講座(5講座) 229 人 和紙人形教室(月1回) 32 人 民謡教室(月2回) 270 人 歌謡教室(週1回) 1,520 人 民謡教室(週1回) 225 人 癒しの園芸療法 27 人		俳句教室(月1回) 189 人 民謡教室(週1回) 336 人 舞踊教室(月4回) 286 人 茶道教室(表)(月1回) 86 人 茶道教室(裏)(月2回) 149 人 煎茶教室(月2回) 83 人 ちぎり絵教室(月2回) 174 人 大正琴教室(月2回) 144 人 気功教室(月2回) 156 人	
健康体操 年間利用人員		ずーっと元気体操 3,946 人 健康体操 56 人		ずーっと元気体操 2,786 人 健康体操 199 人		ずーっと元気体操 3,572 人 健康体操 796 人	

項目\施設名		南老人福祉センター		東老人福祉センター	
開館日		295 日		295 日	
年間 利用 人員	28年度	25,785 人 (1日当り 88 人)		22,642 人 (1日当り 77 人)	
	29年度	29,099 人 (1日当り 99 人)		24,495 人 (1日当り 83 人)	
入浴者数		12,058 人 (1日当り 48 人)		5,641 人 (1日当り 23 人)	
各種相談事業 年間利用人員		医療相談(週1回) 5 人 健康・生活相談 11 人		医療相談(週1回) 50 人 健康・生活相談 12 人	
各種教養講座 年間利用人員		民謡教室(週1回) 163 人 気功教室(月2回) 293 人 詩吟教室(週1回) 277 人 漢字書道教室(月2回) 246 人 かな書道教室(月2回) 143 人 ちぎり絵教室(月2回) 98 人 民謡教室(月2回) 339 人 大正琴教室(月2回) 199 人		シニアパソコン 109 人 民謡教室(週1回) 121 人 舞踊教室(週1回) 371 人 俳句教室(月1回) 92 人 大正琴教室(月2回) 166 人 日本手毬(月1回) 39 人	
健康体操 年間利用人員		ずーっと元気体操 3,077 人 健康体操 619 人		ずーっと元気体操(体操) 2,052 人 ずーっと元気体操(気功) 1,985 人 健康体操 127 人	

※入浴実施状況 各老人福祉センターとも (週5日) 火・水・木・金・土

※5センター利用者合計 29年度 145,435 人 *28年度 129,620 人
(1日あたり 493 人) (1日あたり 441 人)

【デイサービスセンター】

位	置	大津市立木戸デイサービスセンター	大津市木戸709番地
		大津市立唐崎デイサービスセンター	大津市唐崎三丁目17番35号
		大津市立晴嵐デイサービスセンター	大津市北大路一丁目9番2号
		大津市立三大寺デイサービスセンター	大津市三大寺8番D3-101号

事業内容 ・老人福祉法に基づく老人デイサービスセンター

事業報告 木戸、唐崎、晴嵐及び三大寺デイサービスセンターで実施しているデイサービス事業では、介護保険法に基づき要介護及び要支援等の認定を受けられた高齢者に対し入浴や食事、日常動作の機能回復訓練、レクリエーション等により自立した生活が営まれるよう在宅福祉の支援に努めるとともに、利用者一人ひとりに対し、より一層きめ細かいサービスを提供するなど利用者確保に努めた。また、地域と密着したデイサービスを目指すため、昨年度と同様にセンターで開催する行事（夏祭り等）に地域の方々を招待し交流を深めた。

今後は、地域との連携を更に強化するため、地域で開催される連絡会へ積極的に参加するとともに、地域との情報共有の場をセンターで設け、地域のニーズ等の情報収集を行ない、サービスに反映させていく。更には、機能向上に対する意欲を高めるため、理学療法士の巡回等により機能訓練（リハビリ）の充実を図っていく。

唐崎及び三大寺デイサービスセンターでは、生活援助員派遣事業（シルバーハウジング世話付住宅）を行い、入居者に対する安否確認や日常の生活援助を行なうため生活援助員を配置し、安心した生活が営まれるよう支援を行った。今後においても入居者の安否確認、日常の生活援助、さらには緊急時の対応についても大津市と連携し適切な対応を行なっていく。シルバーハウジングの入居状況は、平成30年3月末現在で、唐崎11世帯(内、独居9世帯)、三大寺25世帯(内、独居20世帯)である。

また、唐崎デイサービスセンターでは、地域の高齢者並びに住民の方々へ施設を開放し、1回100円の一般利用者を対象とした入浴サービスなどを行っている。又、サービス向上の一環として、5月に「菖蒲湯」、12月に「柚子風呂」を各2日間実施した。

唐崎デイサービスセンター一般利用者合計 年間9,095人
(1日あたり 30.8人)

1. デイサービス利用状況

項目 \ 施設名	木戸デイサービスセンター	唐崎デイサービスセンター	晴嵐デイサービスセンター	三大寺デイサービスセンター	
実施日数	253日	255日	254日	254日	
年間利用延人数	6,570人	3,752人	3,837人	2,529人	
年間平均利用者数	28年度	29.4人/日	15.3人/日	14.7人/日	11.1人/日
	29年度	26.0人/日	14.7人/日	15.1人/日	10.0人/日
入浴介助	5,453人	3,123人	3,585人	2,395人	
給食サービス	6,556人	3,750人	3,805人	2,419人	

【ホームヘルプサービス事業】

- 事業内容
- ・老人福祉法に基づく老人居宅介護等事業
 - ・介護保険法に基づく居宅介護支援事業
 - ・障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業
(居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護)
 - ・障害者移動支援事業
 - ・多胎児家庭育児支援事業

事業報告 事業団の自主事業として、介護保険の訪問介護・介護予防訪問介護・日常生活支援総合事業、介護保険の居宅介護支援、障害者総合支援法に基づく障害者等への居宅介護、市の委託による多胎児家庭育児支援事業、障害者移動支援事業などを実施するとともに、認知症高齢者、重度障害者等、処遇困難ケースにも公的機関としての自覚の基に積極的に取り組んだ。また、生活応援サービス（自費サービス）についても平成27年度よりサービスを開始している。

一方、経営面では、平成27年4月の介護報酬改正による報酬単価の引き下げ、多数の民間事業者の参入等により経営環境は厳しさを増している。昨年度と比して利用者数が事業全体で約1.8ポイント、収入で約0.6ポイント減少した。効率的なサービスの提供に努めたが、結果的に赤字決算となった。

今後は、加算の取得や新サービスへの積極的参入を行い、収入の底上げを図りながら、パートヘルパーの確保・定着を重点的に行い、サービス依頼を受ける体制を構築することで、利用者増、収入増を図る。

1. 各ヘルパーステーション配置ホームヘルパー数（平成30年3月31日現在）

総括ホームヘルパー		嘱託1名
木戸居宅介護支援事業所	2名（介護支援専門員2名）	
木戸障害者相談支援センター	2名（相談支援専門員2名）	
堅田すこやかヘルパーステーション	5名	パート25名 契約1名
比叡すこやかヘルパーステーション	4名	嘱託2名パート11名
中すこやかヘルパーステーション	5名（うち介護支援専門員2名）	嘱託1名パート17名 契約1名
膳所すこやかヘルパーステーション	5名（	〃 1名）嘱託2名パート15名 契約1名
南すこやかヘルパーステーション	5名（	〃 1名）嘱託1名パート12名
瀬田すこやかヘルパーステーション	4名（	〃 2名）契約1名パート11名

計 32名（介護支援専門員 8名）嘱託7名パート91名
（相談支援専門員 2名）契約4名

2. ホームヘルパー利用実績

・平成28年度

区 分	年間延利用人数	月平均	年間利用時間
介護保険対象 (訪問・予防訪問)	5,602人	467人	57,219時間
家事援助サービス	762人	64人	3,327時間
障害福祉サービス事業	1,707人	142人	16,753時間
障害者移動支援事業	134人	11人	660時間
多胎児育児支援事業	79人	7人	342時間
計	8,284人	691人	78,301時間

生活応援サービス	154人	13人	369時間
----------	------	-----	-------

・平成29年度

区 分	年間延利用人数	月平均	年間利用時間
介護保険対象 (訪問・予防訪問・日 常生活支援総合事業)	6,179人	515人	57,561時間
障害福祉サービス事業	1,823人	152人	15,083時間
障害者移動支援事業	79人	7人	430時間
多胎児育児支援事業	58人	5人	223時間
計	8,139人	679人	73,297時間

生活応援サービス	156人	13人	249時間
----------	------	-----	-------

3. 居宅介護支援事業

堅田を除く6ヶ所のヘルパーステーションと榛原の里に介護支援専門員（ケアマネジャー）を配置し、介護保険法に基づく居宅介護支援事業を事業団独自事業として実施した。

また、介護予防支援の一部委託業務を市地域包括支援センターから受託した。これらの事業においては、利用者や家族の希望を基に利用者の心身の状態、環境等に応じた適切なケアプランを作成し、居宅介護サービス事業所等と連携を図り、利用者の自立支援に向けた円滑なサービスの提供が図れるよう努めた。

利用状況では、利用者数が介護支援で1.4ポイント減少し、予防支援（総合事業）で3.1ポイント増加している。収入で0.6ポイントの伸びを示している。

実施件数

・平成28年度

(単位：件)

区 分	居宅介護支援件数		介護予防支援受託件数		合 計	
	年間計	月平均	年間計	月平均	年間計	月平均
6ヘルパーステーション 榛原の里居宅	4,850	404	1,761	147	6,611	551

・平成29年度

(単位：件)

区 分	居宅介護支援件数		介護予防支援受託件数		合 計	
	年間計	月平均	年間計	月平均	年間計	月平均
6ヘルパーステーション 榛原の里居宅	4,780	398	1,846	154	6,626	552

その他、要介護（要支援）認定のための訪問調査業務を大津市等から受託し、介護支援専門員が業務を実施した。

平成28年度実施件数 6ヘルパーステーション、榛原の里居宅 307件（月26件）

平成29年度実施件数 6ヘルパーステーション、榛原の里居宅 422件（月35件）

【障害者相談支援事業】

- 事業内容
- ・大津市からの委託による障害者の相談支援事業
 - ・障害者総合支援法に基づく障害者一般支援事業・特定支援事業
 - ・児童福祉法に基づく障害児相談支援事業

事業報告 木戸ヘルパーステーションに、木戸障害者相談支援事業所を開設し、専任の相談員1名と兼務の相談員1名が相談事業に従事している。

市からの委託料は、 月額525,000円

個別訪問調査委託料 1件 6,800円

平成28年1月からの大津市の補助金として

サービス等利用計画作成 1件 8,000円(但し1度だけ請求可)

継続サービス利用計画 1件 6,500円(但し3回まで請求可)

主な支援方法は、訪問や来所による相談、同行、関係機関との調整などであり、支援内容は福祉サービスの利用方法・事業所等の紹介、社会参加・余暇活動の紹介、家族関係・人間関係の調整、サービス等利用計画の作成とそれに伴うモニタリングの実施、障害支援区分の認定調査などである。

相談実績 個別相談支援活動の件数

支援方法	28年度		29年度	
	人数	延べ回数	人数	延べ回数
訪問	104	913	89	565
来所相談	14	32	18	25
同行	6	16	3	3
電話相談	69	218	74	379
電子メール	1	1	1	1
個別支援会議	20	25	8	9
関係機関	98	1345	96	1061
その他	7	7	0	0
書類作成提出	62	86	0	0
合計	107	2643	102	2043

※個別相談活動の人数については、それぞれの支援方法の人数には重複があり、合計人数は実人数を示しているため、全ての支援方法の人数の合計とは異なる人数となっている。

【特別養護老人ホーム榛原の里】

位 置 大津市真野普門三丁目 1 1 2 0 番地

- 事業内容
- ・老人福祉法に基づく特別養護老人ホーム
 - ・老人福祉法に基づく老人短期入所事業（ショートステイ）
 - ・老人福祉法に基づく老人デイサービス事業

事業報告

1. 特別養護老人ホーム（長期入所）・・・定員 1 1 0 名

平成 2 7 年度から取組んでいる第 1 期事業団中期経営計画の最終の 3 年目の 2 9 年度は、継続目標の一環として利用者満足をキーワードとして主に取り組んだ。具体的には各セクションで目標項目を設定しサービスの向上に向けアンケートの実施など定期的に実践状況を振り返った。また、2 7 年度から継続している滋賀県老人福祉施設協議会への事例検討の発表や研修委員会においては施設内職員向け階層別研修を企画し各職員のステップアップに繋げた。特にキャリアの浅い職員については介護力向上委員会を中心としてスキルアップに努めた。また、経営計画の見直しの検討も含め他施設での取り組み等情報収集を行い給食委員会、広報委員会、排泄委員会、衛生委員会、研修委員会の充実を図った。

更に日々、ケアマネジャー等が入居者の方の生活アセスメントを行いニーズを把握し全体カンファレンスを行いその人らしい生活を送っていただけるようケアプランを作成し入居者に寄り添った支援を心掛けた。

また、職員と入居者が一緒に外出する個別処遇の充実や生活状況の報告等家族連携にも努めた。特に家族会の総会では家族から率直な施設への意見や要望を聞き施設運営に反映することができた。

なお、3 月末現在の入所申込者は約 5 2 5 名となり、県が提示している入所ガイドラインに沿って、「入所決定に関する要綱」を定め、入所判定委員会では透明性を確保するため第三者委員を委嘱して開催し、入所の必要性の高い方から順次、入居いただいている。さらに地域貢献の一環として、日吉台学区の防災キャラバンへ介護支援専門員を派遣し災害時における福祉用具の基本的な使用方法等の講義、北小松学区社協の施設見学の受け入れ等、幅広い地域のニーズに対応した。

※平成 3 0 年 3 月 3 1 日現在の状況は次のとおりである。

(1) 入所区分

区 分	男 性	女 性	計
男 女 別	1 3 人	9 6 人	1 0 9 人
平 均 年 齢	8 3 . 0 歳	8 8 . 3 歳	8 7 . 7 歳

- ・市内入所者 1 0 4 人 市外入所者 5 人
- ・9 0 歳以上 5 0 人（男性 6 人、女性 4 4 人）
- ・最高年齢者 1 0 2 歳（女性） 最低年齢者 6 6 歳（男性）

(2) 要介護区分

要介護度	1	2	3	4	5	平均
人数	0	7	41	33	28	3.75
比率	0%	6.4%	37.6%	30.3%	25.7%	

(3) 入居状況（稼働率）

- ・利用延人数 28年度 37,866人（稼働率94.3%） 103.7人/日
29年度 37,953人（稼働率94.5%） 104.0人/日

(4) 心身の状況

- ・ねたきり 28人（入所者全体の25.7%）
- ・車椅子利用 97人（ 89.0%）
- ・認知症関係 97人（ 89.0%）

2. ショートステイ・・・定員20名

寝たきりや認知症など介護を必要とする高齢者を抱える家族が、一時的にご家庭で介護が困難な場合やレスパイトケアを目的に短期入所サービスを利用されるもので、日常生活上の援助等を個別のニーズに基づいた短期入所生活介護サービス計画により提供した。ショート棟専属班の目標フレーズとして「おもてなし」を掲げ心地良いサービス提供に努めた。

- ・利用人員 411人 利用延日数5,815日
稼働率 28年度 90.6% 18.1人/日
29年度 79.5% 15.9人/日

3. デイサービス・・・定員29名（通常規模型）

要介護、要支援状態と判定された方が、利用者の社会的な孤独感の解消及び心身の機能維持を図るため、また、家族介護の軽減に資するため、個別のニーズに基づいた通所介護サービス計画によりサービス提供に努めた。29年度は榛原の里デイサービススローガンをスタッフから募り「寄り添う心であなたを支える、あなたのために」「安心と信頼の笑顔をひとり、ひとりに！」「一歩先、見据えた介護で事故はゼロ」をモットーに一人一人のスタッフがサービスの充実に努めた。

・利用状況

区分	実施日数	利用者数	1日当り 利用者数	サービス内容	
				入浴	食事
通常 規模型	254日	介護4,445人 予防1,414人 計5,859人	23.1人	4,523人	5,859人

※28年度 22.2人/日

平成 29 年度榛原の里施設整備事業

榛原の里は、平成 23 年 4 月 1 日より大津市から施設譲渡を受け、大津市との間での譲渡に関する協定書により、平成 23 年度から 10 年間（平成 32 年度）で 5 億円の改修事業を実施する計画である。（市からの補助金は 60% の 3 億円）
平成 29 年度はその 7 年目として、下記の事業を実施した。

・施設整備費の内訳

工 事 名		金 額（税込） 円
① 榛原の里本館 1 階居室改修工事		23,760,000
② 29 年度工事監理業務委託費		1,944,000
③ 榛原の里非常放送設備更新工事		2,741,040
④ 榛原の里空調機更新工事		1,671,840
⑤ 榛原の里照明器具 LED に更新工事		670,680
⑥ 榛原の里本館浴室系ファンコイル更新工事		2,538,000
合 計		33,325,560
財源内訳	市補助金（6割）	19,995,336
	事業団負担（4割）	13,330,224

【老人介護支援センター榛原の里・居宅介護支援事業所榛原の里】

位 置 大津市真野普門三丁目 1 1 2 0 番地
 事業内容 ・老人福祉法に基づく老人介護支援センター
 ・介護保険法に基づく居宅介護支援事業

事業報告 寝たきり等の高齢者や介護者に対し、在宅介護に関する総合的な相談に応じ、その介護ニーズに対応した各種福祉サービスが受けられるよう行政機関や介護サービス事業者と調整を図り、手続き代行をするなど、在宅福祉を支援し制度改正等の情報発信に努めた。

利用件数

訪問	来所	電話	その他	計	相談内容 ※重複あり							
					介護関係	医療関係	健康関係	通所関係	訪問関係	施設入所	介護用品	その他
10	2	30	3	45	9	0	1	12	7	0	4	1

ケアマネ受任件数（平成 30 年 3 月 31 日現在）

介護予防 35 件 介護 91 件 計 126 件 【主任ケアマネ 2 名 ケアマネ 1 名】
 地域別 堅田 39 伊香立 25 真野北 14 真野 14 仰木の里 7 仰木 7 小野 7
 他 13

【ふれあいプラザ】

位 置 大津市浜大津四丁目1番1号（明日都浜大津4・5階）

事業の種別 公益事業

事業報告 大津市の指定を受けた指定管理者として、明日都浜大津の4階、5階の貸室業務を中心に、施設の運営及び維持管理等を行っている。

「大津市ふれあいプラザ」の設置目的を理解し、市民の福祉の増進及び市民の交流の促進に貢献する場の提供を心掛けた。

今年度の自主事業は、高齢者を対象にうたと音楽を使った健康トレーニングを実施した。2日間の開催で37名の方に参加していただき、概ね好評を得た。

また、ホームページによる貸室予約状況の情報提供や複合施設の利点を生かした貸室の利用促進を行うなど、効率的な管理を推進するとともに、維持管理等については、大津市と連携して備品の計画的更新や空調設備や照明器具など施設の経年劣化に伴う修繕を実施した。

貸室利用状況

貸室区分：ホール、視聴覚室、大会議室、中会議室、小会議室、和室
貸館日数：353日（平成28年度353日）

年 度	項 目	貸 室 件 数	利 用 者 数
28	年 間	3,596件	86,780人
	1日平均	10.2件	245.8人
29	年 間	3,728件	85,195人
	1日平均	10.6件	241.3人

【介護員養成研修事業】

事業の種別 公益事業
滋賀県介護員養成研修事業実施要綱に基づく知事指定研修

事業報告 介護職員初任者研修課程

事業団では、平成16年度から事業団の公的機関としての役割の一環として、訪問介護員養成研修事業を実施し、延べ456名（平成16年度～平成29年度の累計）が修了し、多くの方が介護分野で就業頂いているところである。

平成25年度から、介護職員養成研修の見直しが行われ、現行の研修を簡素化し、在宅・施設を問わない介護職の入口として、「介護職員初任者研修」が創設された。事業団でも、平成25年度から新しい研修に移行し、平成29年度は7月に開講、22名が修了した。

今後も、介護保険制度のもと、高齢者の増大かつ多様化するニーズに対応した適切なサービスを提供するため、必要な知識、技能を有する介護職員の養成に努めていく。

1. 実施期間

平成29年7月4日～平成29年10月17日までの24日間
(延べ137時間)

2. 受講者数

23名（定員30名）・・・修了者22名

3. 受講料 30,000円（昨年度まで 54,000円）

介護に関わる人材が不足している中で、少しでも人材を増やす事が求められており、授業料を大幅に値下げすることで、より研修を受けやすくするため、又、事業団として社会貢献を積極的に展開する一助となるよう、授業料を値下げした。

【木戸コミュニティセンター】

位 置 大津市木戸709番地

事業の種別 公益事業

事業報告 平成21年度から大津市の指定を受けた指定管理者として管理・経営を行った。

木戸コミュニティの各施設について、福祉、教育等をはじめとする地域の交流の場及び人と人とのふれあいや心のつながりを深める場として、広く市民に提供し、さらに多くの市民に利用されるよう情報提供を図って、効率的な貸室業務を実施した。

貸室利用状況

貸室区分：集会室、和室1、和室2、調理実習室

実貸室日数：289日（28年度289日）

年 度	項 目	貸 室 件 数	利 用 者 数
28	年間計	324件	5,090人
	1日平均	1.1件	17.6人
29	年間計	460件	6,149人
	1日平均	1.6件	21.3人